

鹿児島市立美術館 平成30年度 地元講師講演会

# 「西南戦争錦絵—はじめて鑑賞する人のために—」

日時：2019年1月13日(日) 14:00～15:30

いきずみ まさひろ

講師：生住昌大氏 (北九州市立大学文学部比較文化学科 准教授)

会場：美術館地下講堂

※聴講無料・当日自由参加

西南戦争錦絵は、どのように描かれ、どのように消費されたのでしょうか。

現代の私たちの感覚で鑑賞するのではなく、明治10年当時の時代状況を押さえた上で鑑賞してみましょう。新たな発見があるはずです。



〈講師近影〉

〈講師略歴〉

専門は日本近代文学。明治初期の出版文化、特に西南戦争を描いた出版物と流通の研究に注力している。

論文に「西南戦争と錦絵」(2014年)や「西南戦争もの実録の享受と検閲」(2015年)、企画展図録に『西南戦争—報道と、その広がり』(共著、久留米大学、2014年)、新聞連載に「錦絵が映す西南戦争」(『西日本新聞』、2017年)などがある。



楊洲周延《鹿児島城激戦ノ図》明治10年9月12日届